

## ゴミ処理施設で爆発！ - 西日本防災システム

2013 03 12

3月12日午後7時半頃、宮崎市大瀬町の広域ごみ処理施設「エコクリーンプラザみやぎ」の灰溶融設備室で爆発がありました。溶かした灰を冷やす水砕槽(すいさいそう)が壊れ、シャッターなどが変形しましたが、けが人等はありませんでした。

市消防局などの消防車17台が出動して火災を警戒し、現場は一時騒然となったそうです。

県環境整備公社などによりますと、施設は24時間稼働しているそうです。灰溶融設備室では、ごみの焼却灰を1,500度の高温で溶かして金属を取り出す作業をしており、事故当時は委託業者の6人が遠隔操作で作業中だったそうです。2回にわたって大きな爆発音がして、灰溶融炉が自動停止したそうです。室内には蒸気が立ちこめ、作業員が119番通報をしたようです。

県環境整備公社は、理事長らが13日、県庁で記者会見し、定期点検の状況や事故概要などを説明したようです。破損状況から、爆発は水砕槽の中であったとみられ、炉の冷却を待って詳しい原因を調べるそうです。施設は、宮崎、西都など10市町村の一般家庭から出るごみや産業廃棄物を、1日約500トン受け入れ、処理しています。復旧のめどは立っていませんが、当面の処理に影響はないとしています



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

